

スタートアップと連携し、学生と介護福祉施設をマッチング。 ウェルネスバレー地区の介護福祉施設と連携し、介護人材不足解消に 取り組みます

大府市は、社会課題となっている介護業界における人材不足に取り組む一貫として、スタートアップである株式会社 musbun（ムスブン）およびウェルネスバレー地区の介護福祉施設と連携し、学生と介護福祉施設のマッチングを進め、介護人材不足解消に取り組みます。

■連携事業の概要

期間／令和4年3月末まで

経緯／株式会社 musbun から介護施設紹介の相談がありました。大府市は県（Aichi-Startup 戦略、PRE-STATION Ai（プレステーションエーアイ））や国（経済産業省など）が推進している政策「スタートアップ支援」に力を入れています。国は本年をスタートアップ創出元年としました。介護業界における人材確保は国全体で重要な社会課題です。こうした経緯から、この活動に賛同し、ウェルネスバレーの介護施設に照会したところ、次の施設から参加の意向があり、連携事業を開始することとなりました。

連携企業／株式会社 musbun（愛知県名古屋市中村区平池町 4-60-12、

PRE-STATION Ai 入居。ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト 2022
アイデアコンテスト部門優秀賞受賞（経済産業省主催）

代表取締役 鈴村萌芽氏（椋山女学園大学4年生）

事業内容／株式会社 musbun は、学生と福祉に特化した情報サイト「musbun」を開発し、ボランティアやインターンシップなどを通じた福祉体験を通して、学生と施設を結ぶ事業を展開しています。本連携事業では次の介護施設と連携します。

連携先施設／

- ・ 愛厚ホーム大府苑（大府市森岡町 7-408）
- ・ 介護老人保健施設ルミナス大府（大府市半月町 3-290）
- ・ 住宅型有料老人ホームさわやかなの丘（大府市半月町 4-188）
- ・ 介護付有料老人ホームフラワーサーチ大府（大府市半月町 3-230）
- ・ 愛光園（東浦町緒川東米田 33-3）
- ・ 特別養護老人ホームメドック東浦（東浦町大字緒川字猪伏釜 110）